

CVP OAMP サーバの CVP CallServer を追加することが不可能

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[エラーは CVP コール サーバが CVP OAMP に追加されるとき報告されます](#)

[解決策](#)

概要

この資料は Cisco カスタマ 音声門脈 (CVP) コール サーバが CVP Cisco オペレーションによってコンソール接続を行う追加されるとき見つけられる問題を (OAMP) 記述し、またそれに実行可能な ソリューションを提供したものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CVP コール サーバ
- CVP OAMP

使用するコンポーネント

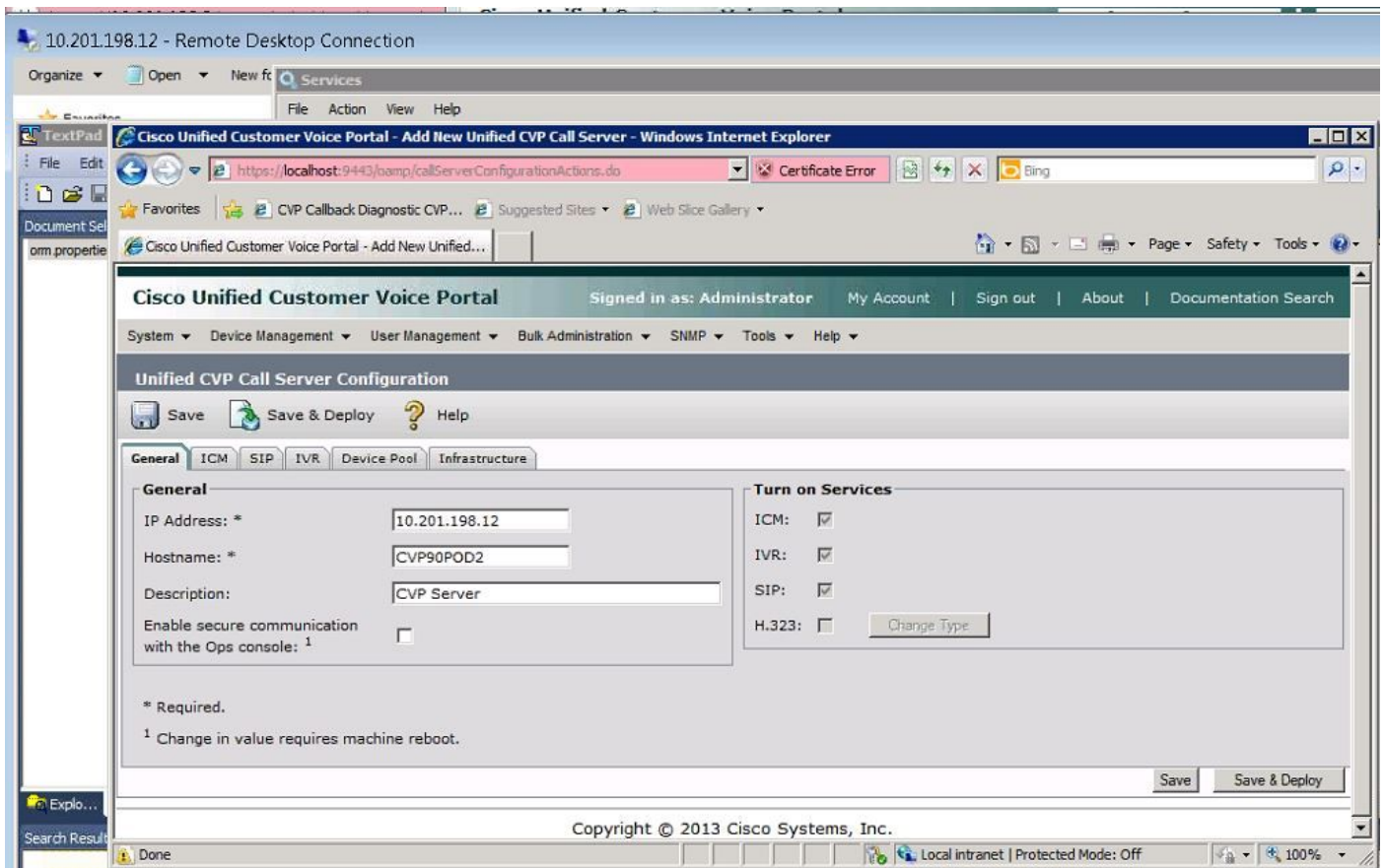
この 文書に記載されている 情報は CVP バージョン 10.0 に基づいています。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

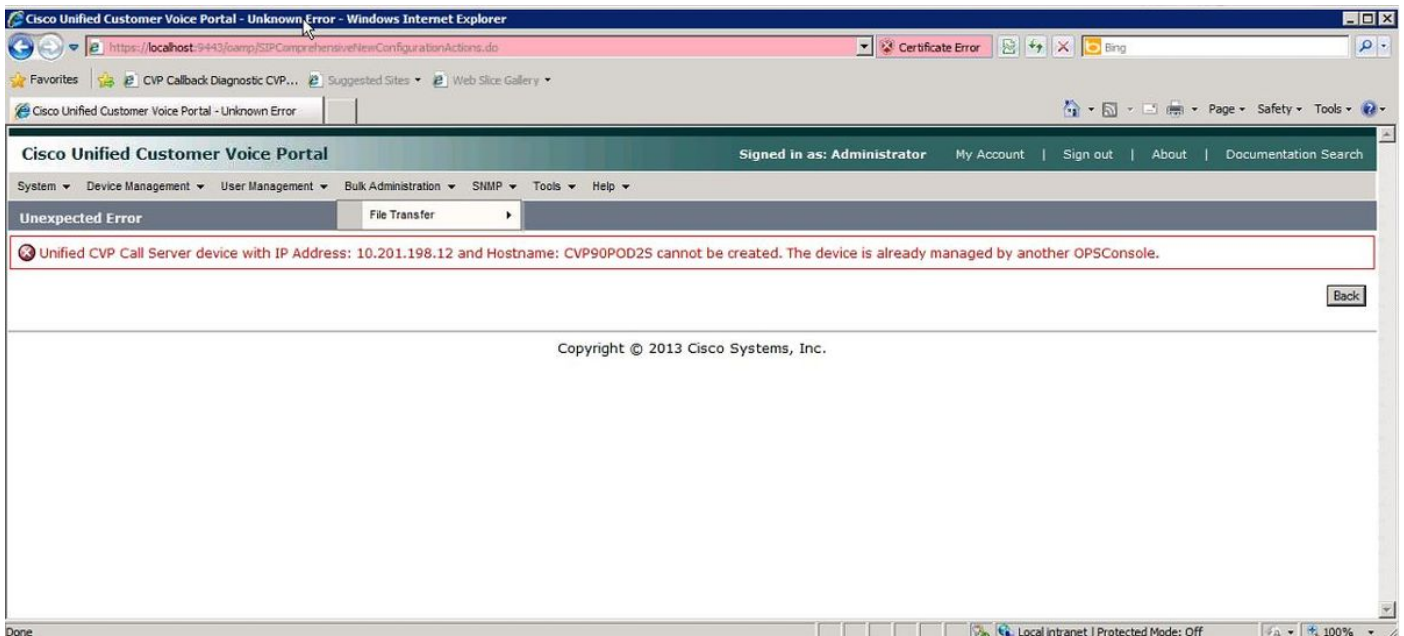
エラーは CVP コール サーバが CVP OAMP に追加されるとき報告されます

CVP コール サーバが CVP OAMP に追加されるとき、エラーは報告されます。このエラーは『[SAVE](#)』をクリックし、**展開**するとき見られます。

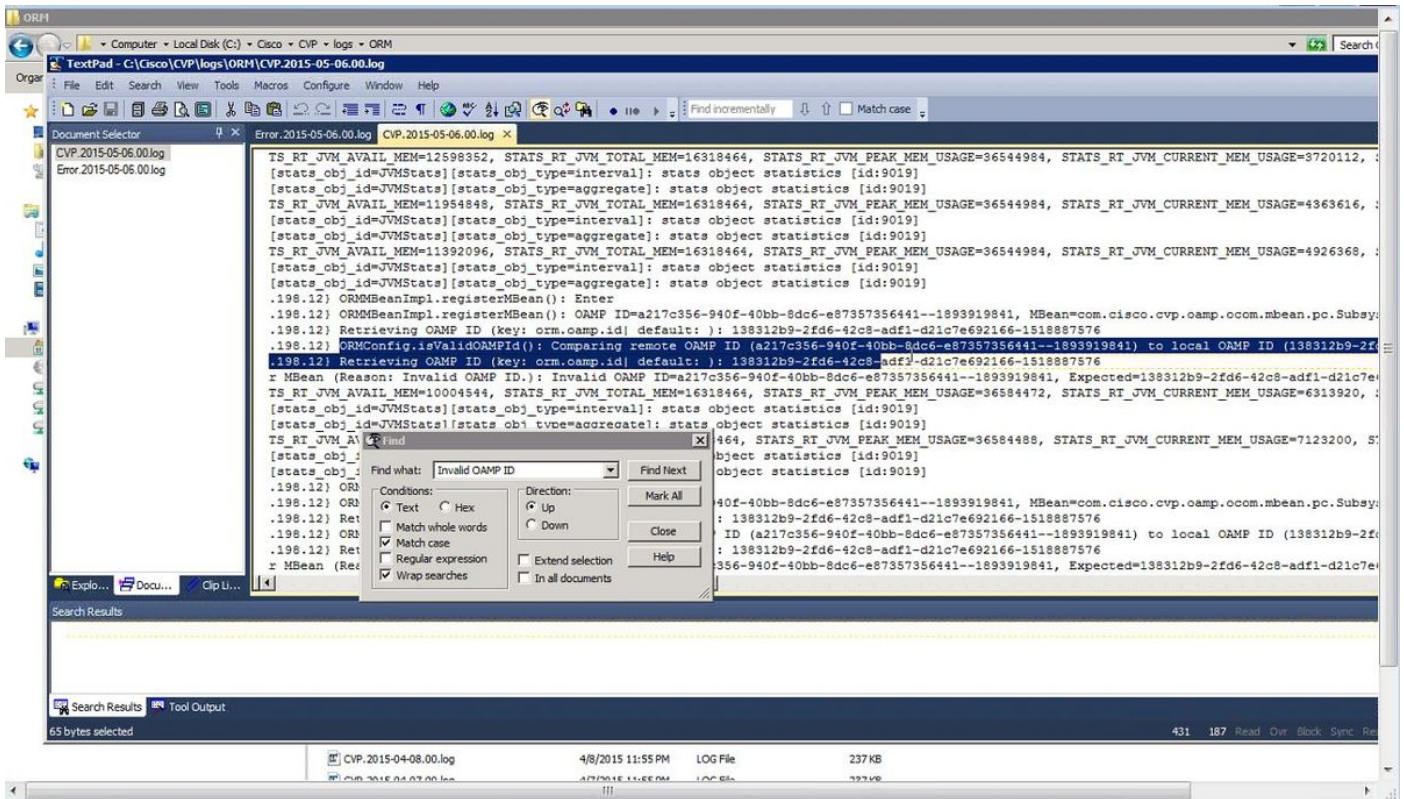
ステップ 1. CVP コール サーバを、CVP OAMP に CVP OAMP に追加するために署名し、デバイス管理にナビゲート するために > このイメージに示すように CVP コール サーバを統一しました。



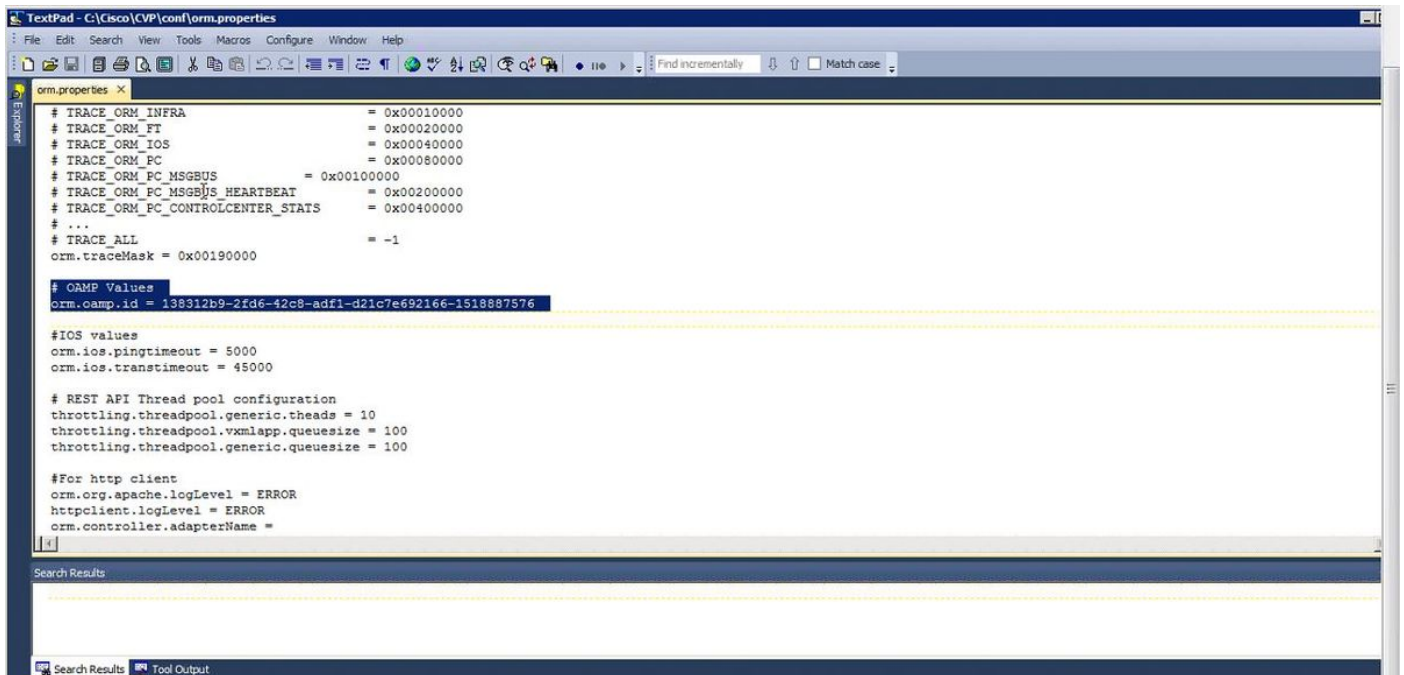
ステップ2. 『SAVE』 をクリックし、**展開**して下さい。別の CVP オペレーションにこのイメージに見られるように既にコンソール接続を行う (OPSConsole) があるので CVP コールサーバは作成することができないことを示すエラーを得ます。



ターゲット CVP コールサーバは設定で OAMP ID を第 2 OAMP 導入をそれこのイメージに見られるように許可されなくてそれ故にそれもらい。



ステップ 3. ファイル `C:\Cisco\CVP\conform.properties` を開いて下さい。このイメージに示すように OAMP ID を確認できます。



解決策

ステップ 1. CVP コール サーバの Cisco CVP リソースマネージャ サービスを停止して下さい。

ステップ 2. `C:\Cisco\CVP\conform.properties` のこのイメージに示すように `orm.oamp.id` 行はコメントします。

```
orm.properties - Notepad
File Edit Format View Help
##ORM specific properties
# Possible values: EMERGENCY, ALERT, CRITICAL, ERROR (default),
# WARN, NOTICE, INFO, DEBUG
orm.logLevel = DEBUG
# Possible (or the combination) values for TraceMask
# TRACE_NONE = 0
# TRACE_CALL = 0x00000001
# TRACE_METHOD = 0x00000002
# TRACE_PARAM = 0x00000004
# TRACE_LOW_LEVEL = 0x00000008
# TRACE_CLASSDUMP = 0x00000010
# TRACE_HEARTBEAT = 0x00000020
# TRACE_HANDLED_EXCEPTION = 0x00000040
# ...
# TRACE_ORM_INFRA = 0x00010000
# TRACE_ORM_FT = 0x00020000
# TRACE_ORM_IOS = 0x00040000
# TRACE_ORM_PC = 0x00080000
# TRACE_ORM_PC_MSGBUS = 0x00100000
# TRACE_ORM_PC_MSGBUS_HEARTBEAT = 0x00200000
# TRACE_ORM_PC_CONTROLCENTER_STATS = 0x00400000
# ...
# TRACE_ALL = -1
orm.traceMask = 0x00190000
# OAMP Values
# This was added by another OMAP:
# orm.oamp.id = 138312b9-2fd6-42c8-adf1-d21c7e692166-1518887576
#IOS values
orm.ios.pingtimeout = 5000
orm.ios.transtimeout = 45000
# REST API thread pool configuration
throttling.threadpool.generic.threads = 10
throttling.threadpool.vxmlapp.queueSize = 100
throttling.threadpool.generic.queueSize = 100
#For http client
orm.org.apache.logLevel = ERROR
httpClient.logLevel = ERROR
orm.controller.adapterName =
```

ステップ 3. CVP コール サーバの Cisco CVP リソースマネージャ サービスを開始して下さい。

ステップ 4. このイメージに示すように 『SAVE』 をクリックし、展開して下さい。

